

曽根城公園

花ショウブ



見どころ



曾根城公園は、西美濃三人衆の一人、稲葉一鉄の居城跡を整備した公園です。約3,800㎡の菖蒲池に、約28,000株のハナショウブが植えられています。たくさんの種類のハナショウブが植えられており白や紫、黄色などカラフルな花を楽しむことができます。

ハナショウブは梅雨の時期に咲く代表的な花の一つです。野生の「野花菖蒲（ノハナショウブ）」を改良した、国産の園芸種であり、色や形が多様で種類が豊富にあります。

よく似ているので「アヤメ」や「カキツバタ」と間違われますが、ハナショウブは水辺に、アヤメは山野に、カキツバタは水中に生えるので見分けることができます。

江戸系

花弁があまり垂れず、すっきりとした花形が多く、変化に富み多彩で、茎がまっすぐなため庭植えに向いています。群生させると見応えのある品種です。外花被は3枚の三英花（さんえいか）が多い。



伊豆の海(イズノウミ)



乙若丸(オトワカマル)



五月晴(サツキバレ)

など

伊勢系

花弁はちりめん地、深く垂れ下がりて風情ある形状をしています。葉と花茎の高さはほぼ同じであり、鉢植えの室内観賞に向いている品種です。外花被は3枚の三英花（さんえいか）が多い。



乱れ糸(ミダレイト)



涼夏(リョウカ)



桃源(トウゲン)

など

肥後系

豊満でボリュームのある豪華な花が特徴で、草丈の低いものが多く、鉢植えの室内観賞用に育てられた品種です。外花被は6枚の六英花(ろくえいか)が多い。



滄茫の渉(ソウボウノワタリ)



澄心(チョウシン)



日本海(ニホンカイ)

など

長井系

(長井古種)

前述した3系統のどれにも属さず、品種改良の影響を受けていない原種に近いものとされています。シンプルですっきりとした美しさが人気の品種です。



長井秀峰(ナガイシュウホウ)



出羽の曙(デワノアケボノ)

など

その他

外国産や
交配種など

アメリカなど海外で改良された品種や、種間交配によって改良された品種もあります。



ベネチャンベルベット



愛知の輝き(アイチノカガヤキ)

など

曾根城公園付近見取り図



<曾根城公園概要>

住 所

大垣市曾根町1丁目716番地1

交通機関

JR大垣駅南口(1)のりば、または北口から名阪近鉄バス大垣大野線に乗り、「曾根」下車、東へ徒歩約5分

駐車場

有(無料)

※開花期間中は観光バス等から協力を金をいただく場合があります。(要確認)

開園面積

約2.07ha

施 設

芝生広場、花菖蒲池、ハリヨの池、曾根の池、トイレ(多機能ブース、オストメイト有)

